

源地区

第2層協議体

団体名	源地区共に支えあうまちづくり推進協議会	
スローガン	支えあいは、世代をつなぐバトンリレー	
これまでの歩み	令和4年4月 令和5年2月	源地区共に支えあうまちづくり推進協議会 高齢者ニーズ調査の実施 ニーズ調査結果から、介護予防を地区の課題と捉え、令和6年度より介護予防を中心に協議体での話し合いを開始予定。
協議体の特徴	源地区では人口減少が進み、令和5年4月には人口が1,700人を下回り、65歳以上人口が38%を超え、東金市内で最も高齢化率が進んでいる地区。その中で、源地区振興協議会を母体とした第2層協議体「源地区共に支えあうまちづくり推進協議会」が設立された。源地区振興協議会は、区長会、民生児童委員をはじめとして、農業委員や防犯組合など、多様な各種団体の構成員が集まっている。高齢化が進む中で、介護予防を課題と捉え、今後本格的に協議を進めていく予定となっている。	